

時代区分Ⅲ (4)-尖閣諸島の開拓に関する資料

尖閣諸島の開拓の様子が窺える写真

No.45 [魚釣島、久場島開拓写真]

報H29/P14 [1908年(明治41年)]



写真(提供・所蔵)：沖縄郵便史研究家 石澤司氏

資料概要

個人が所蔵する写真。魚釣島の写真には、「明治時代の尖閣諸島の写真(『古賀辰四郎へ藍綬褒章下賜の件』に添付されている写真)」(→No.44)と同じ人々が写っていることから、これらは、同時期(1908年(明治41年))に写されたものと推測される。

作成年月日	[1908年(明治41年)]
編著者	撮影者不明
発行者	-
収録誌	-
言語	日本語
媒体種別	紙
公開有無	無
所蔵機関	沖縄郵便史研究家 石澤司氏 所蔵
利用方法	尖閣諸島資料ポータルサイトで閲覧を行う

久場島

写真後方の小屋の前(集合写真第3列目右から3人目の背中側)に「黄尾島古賀開墾…」と書かれていることから、久場島で撮影された「古賀村」(→No.37)の写真と考えられる。総勢20名の男性に混じって、抱きかかえられた女兒が確認できる。この写真は非常に鮮明で、開拓者の表情、服装など細かい点まで窺える興味深い写真である。



写真(提供・所蔵): 沖縄郵便史研究家 石澤司氏



写真(提供・所蔵): 沖縄郵便史研究家 石澤司氏

魚釣島

上は鰹節工場で写された集合写真である。日の丸を中心に、右側には鉢巻きを締めた鰹釣りの漁夫と思われる集団、左側には、和服姿の婦人たち(鰹節削り業に従事する女工か)、また中央の和装や洋装の紳士たちは島を視察に来た人々であると思われる。下は、後方の高台から工場を写したものであり、小屋が海岸沿いに建ち並んでいたことがわかる。沖合を航行している蒸気船は、この時期尖閣諸島へ寄航していた広運株式会社(※1)の「球陽丸」と思われる。

※1 明治時代に設立された尚家資本の海運会社